

中津川市 全地区（13地区）

令和3年度

## 【地域の概要】

- 本市は、岐阜県の東南端に位置し、東及び北は長野県、下呂市、西及び南は恵那市、東白川村、白川町に接しています。平成17年2月13日に中津川市と恵那郡坂下町、川上村、加子母村、付知町、福岡町、蛭川村、長野県山口村との合併で、総面積は676.45km<sup>2</sup>で、人口は、76,570人です。
- 農業経営体数は1,793で、水稻を中心に野菜、果樹、花き、肉用牛、酪農、養鶏が中心となっています。

## ①取組開始前の状況や課題

## 人・農地プランの実質化

- 令和3年2～3月、農業委員・推進委員を中心に、プラン作成の13地区別で話し合い実施
- 中心経営体の位置づけ、集積・集約化の方針を決定し、実質化完了
- 地域の農地所有者や耕作者への周知、方針に沿った農地利用調整の実行がこれからの課題

## 市農業振興ビジョン策定

- 令和4年度から令和13年度を計画期間とするビジョンの見直しが必要
- 実質化プランの周知とあわせ、プランに沿った農地の確保と有効利用について、今後10年間の市全体の方針案を協議したい

## ②取組内容

## 地域での話し合い（令和3年10月）

- 13地区別で、農業委員・推進委員、農業法人、個人担い手、農事改良組合長、猟友会、JA、市、180名以上参加
- 中心経営体とその引き受け意向面積、貸付希望農地を踏まえたプラン方針を説明、協議



地区での話し合いの様子

## ③今後の展開と方向性

## 実質化した人・農地プランの推進

- 農地の確保と有効利用
- 地域の中核的担い手等の育成と確保
- 令和3年度の公告6回で、農地中間管理事業により担い手に約24ha集積

## 持続的農業のための農業経営基盤強化

- 経営所得安定対策の推進  
【スマート農業・農業DXの推進】
- 農地の多面的機能の維持と保全
- 地産地消と販路拡大の推進

## 畜産振興と家畜防疫の強化

- 飛騨牛振興
- 家畜防疫に対する飼養衛生管理基準等の周知徹底